

事業所名	一関市かるがも千厩教室	公表日	令和7年3月30日
		利用児童数	38名（公表日時点。うち回答依頼数37名）
		回収数	17回答

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13	4	0	0		個別指導専用のスペースがない為、1つの部屋をパーティションで区切って指導を行っています。また、物の配置を工夫し構造化を図っています。今後も工夫を重ねながらスペースを確保し、よりよい支援に努めます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	16	0	1	0		配置基準に基づいた職員を配置しておりますが、今後もよりよい支援のため、必要十分な職員配置に努めます。また研修機会の確保などにより、職員の専門性の確保に努めます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11	1	1	0		公共施設内の事業所のため、設備面の即時改善は難しいですが、出来る限りの環境改善に努めていきます。視覚支援を行うなどの情報伝達への配慮は今後も継続するほか、可能な限りお子様が落ち着いて活動に参加できるような環境づくりに努めます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	16	0	1	0	・子供用のトイレを適切な広さで設置してほしい ・トイレ介助が必要。障がい者用トイレがあるとよい	事業所内の清掃を行う、空気清浄機を使用するなどにより清潔保持に努めているほか、現在も新型コロナウイルス感染症防止の観点から開始した活動後の消毒作業を継続しています。活動内容により過ごしやすい環境整備をその都度行っていますが、公共施設の一部を活用していることもあり、活動スペースを確保は課題の一つです。限られた空間をうまく利用できるよう、今後も環境整備に努めます。トイレに関しては以前から課題となっていた部分であり、他の施設設備上の課題と併せて引き続き検討していきます。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	16	1	0	0		保護者に記入のご協力をお願いしている児童調査票をはじめとしたお子様に関するご聞き取りや、日々の支援での見立てを大切に一人ひとりの理解に努めています。研修への積極的な参加など指導員のスキルアップの機会を大切に、専門性の高い支援の提供ができるよう努めます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17	0	0	0		支援内容に齟齬が生じないよう努めています。今後も適切なプログラムの公表や支援内容の適正化に努めます。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17	0	0	0		保護者からの聞き取りのもと、お子様一人一人の特性や興味関心、状況に合わせたアセスメント、モニタリングを行い、児童発達支援計画を作成しています。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16	0	0	0		個々の特性に応じた支援内容を盛り込み、関係機関との連携に努めています。今後もガイドラインの視点を考慮しながら適切な支援内容を設定できるように努めます。また児童発達支援ガイドラインの内容について、今後も職員間で共有しながら、理解を深めていきます。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16	1	0	0		お子様一人ひとりの状態や特性に合わせて職員間で協議しながら指導を工夫し、保護者との共通理解を図りながら支援を行うよう努めています。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15	2	0	0		季節の活動を取り入れ、お子様の特性やその日の状況を加味しながら、主体的に取り組める内容を工夫しています。 継続して実施することでお子様の成長を確認したい内容については複数回実施することもありましたが、その時の出席に合わせた活動を組めるよう、指導員間で活動の都度内容を検討しました。今後もお子様の状況に合わせて、固定化することなくより有意義な活動となるよう内容を検討します。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	12	1	2	2		就園しているお子様が大半のため、事業所の支援内容としては交流の機会を設けていません。市内には重度の障害を持っているお子様を対象とした保育園事業があり、通所児が利用する場合に同行していますが、今年度は参加者がいなかったことなどから来年度に向けて調整中です。保育園事業については保護者の皆様の希望も踏まえながら、積極的に利用できるよう今後も働きかけていきます。
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17	0	0	0		児童発達支援の提供開始にあたり、契約書及び重要事項説明書の内容について説明しています。今後より丁寧でわかりやすい説明を心掛けるほか、必要に応じて説明の機会を確保するなど安心して支援を受けられる環境を整えます。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16	0	0	0		保護者の希望や要望、発達評価や発達検査の結果等を総合的に捉え、児童発達支援計画を作成しています。作成した計画は保護者への説明を行い、同意を得ています。今後より丁寧な説明を心掛け、運営規定等の説明などを含めて安心して支援が受けられる環境を整えます。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	15	0	0	2		活動後にフィードバックを行う際、療育で実施している内容やペアレント・トレーニングの手法を基にした声かけ、関わり方など、ご自宅でも実践できるような内容をお伝えしています。また、必要に応じてご家庭主催のペアレント・トレーニングへの参加を促すなど家族支援を行っています。 今後も教室の支援内容がご家庭でも活かせることを目指し、ご自宅での不安なお気持ちを少しでも軽減できるよう、より有意義な支援を心掛けます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	17	0	0	0		連絡シートの記入や活動後のフィードバックを行い、共通理解に努めています。引き続き保護者がお話ししやすい環境を醸成するなど、より一層共通理解の促進を図ります。 活動を欠席した場合の電話連絡については、保護者の皆様に安心していただける対応を心がけ、より充実した支援に努めます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16	0	0	0		活動後のフィードバックや、随時相談に応じる体制を整備し、必要に応じて関係機関の協力を得ながら支援提供に努めています。今後も活動時の相談のほか面談の機会の確保など、支援の充実に努めます。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15	1	0	0		お子様の気持ちを可能な限り汲み取り共感することをはじめ、保護者の日々の苦労や努力、悩み、成長の喜びなど活動の都度生まれる気持ちを大切に、一人ひとりに寄り添った支援に努めます。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9	6	1	1		活動後に保護者会を設定するなど交流の機会を持つよう努めた一方、きょうだい同士の交流等については行えませんでした。きょうだい向けの支援に関してはあり方を検討します。 保護者支援についても来年度以降も皆様のご希望を伺いながら、保護者が参加しやすい形態での実施を検討していきます。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15	1	0	1		活動後のフィードバックや、随時相談に応じる体制を整備し、必要に応じて関係機関の協力を得ながら支援提供に努めています。引き続き、迅速かつ適切な対応を心掛けます。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16	1	0	0		マカトンサインや写真、絵カード等を用い、お子様の状況に応じて個別に支援を行っています。また保護者への連絡等は、必要に応じて書面で提供するなどの配慮を行っています。引き続き個々の状況に応じた配慮を行います。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	14	0	1	1		毎月のおたよりや、親の会だよりの発行を行っています。また、自己評価の結果につきましては例年3月末までにホームページ等で公開します。今後はよりわかりやすい情報発信に努めます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13	1	1	2		随時、職員間での個人情報の取り扱いについて注意喚起を行っています。引き続き、個人情報の厳重な管理及び適正な取り扱いに努めます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	3	0	2		市民センター全体の訓練を含めた緊急時の避難訓練を年2回実施しており、そのうち1グループに訓練への参加をお願いしておりましたが、今年度は全グループで訓練を実施しました。訓練に参加できなかった方や訓練後に入所された方への避難についての周知を含め、今後よりよい方法を検討します。また緊急時や感染症等の対応に関しての周知・説明の充実を検討します。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	12	0	1	3		市民センター全体での訓練を含め、様々な災害の発生を想定した避難訓練を年2回以上行っています。今後も定期的な訓練の実施を継続するほか、周知方法を検討し保護者が分かりやすいよう周知に努めるほか、よりよい訓練の在り方について検討します。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13	0	0	3		日々の支援において安全の確保には十分に注意しておりますが、保護者の皆様にとってより分かりやすい周知方法を今後検討して参ります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12	3	0	2		親子で通所する事業所のため、万が一の怪我等や事故が発生した際は即時の共有を行っています。保護者の見えない場所での怪我等の際は、状況等についてご説明しています。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	17	0	0	0		お子様が安心して通所できるよう、今後も支援内容等を工夫して参ります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	17	0	0	0		年齢、個々のねらいに応じた活動を楽しみに行えるよう設定しております。お子様が楽しみながら参加できるよう、お子様の楽しい気持ちをより一層引き出せるような活動内容の工夫や環境整備に努めます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	17	0	0	0	・子供の発達のためにかかるがも教室に通える回数を増やして欲しいです	これからも指導員間での情報共有とスキルアップ、内部研修などを行い、専門性を高めて更に満足いただける支援を提供します。教室の支援内容がご家庭でも活かせるよう、活動のねらいをお伝えする、お子様への声かけのポイントをお知らせするなど、保護者にとって有意義な支援を目指します。通級日数の確保については、現在より多くのお子様にかかるがも教室をご利用いただけるようにするため、一人あたりの利用回数が月2回程度となっているところです。多くのお子様にご利用いただきつつ、現在ご利用いただいているお子様の日数確保についても引き続き検討していきます。